

第5回 IFORS 会議出席並びに欧州・米国の視察団について

第5回 IFORS (5th International Federations of Operational Research Societies) が6月23日から27日まで、イタリアのベニスにおいて開催された。各国よりの参加者は460名で、日本からは松田副会長以下18名が参加した。なお松田副会長、近藤評議員は Session の Chairman として活躍した。

なおこれを機会に学会としては初めての欧州及び米国のOR事情視察団を派遣した。会議の様子、視察先等については追ってお知らせ致します。

IFORS 及び視察団の参加者は次のとおり。

IFOR 並びに欧州コース

No.	氏名	会社名	No.	氏名	会社名
(団長)	1 国沢 清典	東京工業大学	(団員)	7 萱原 秀二	野村投資信託委託(株)
(副団長)	2 多田 和夫	(株)日立製作所	//	8 川瀬 武志	慶応義塾大学
(団員)	3 新野 央	三菱石油(株)	//	9 河野 彰夫	経済企画庁 経済研究所
//	4 糸井 隆右	日本専売公社	//	10 戸山 一雄	日本道路公団
//	5 榎本 久徳	中部電力(株)	//	11 林 成光	住友ベークライト(株)
//	6 金沢 弘雄	日本国有鉄道	//	12 原野 秀永	東京芝浦電気(株)

IFORS 並びに欧州・米国コース

NO.	氏名	会社名	No.	氏名	会社名
(団長)	1 新野 央	三菱石油(株)	(団員)	5 榎本 久徳	中部電力(株)
(副団長)	2 河野 彰夫	経済企画庁 経済研究所	//	6 藤川 忠重	松下通信工業(株) (米国のみ)
//	3 林 成光	住友ベークライト(株)	(添乗員)	太田 宗光	日本通運(株)
(団員)	4 糸井 隆右	日本専売公社			

IFORS のみ参加者

石川 昭	防衛庁	津村 善郎	東京理科大学
粥川 浩平	日本航空(株)	松田 武彦	東京工業大学
近藤 次郎	東京大学	森村 英典	//

お 知 ら せ

日本学術振興会より「日米科学協力事業——その概要と手引」が送付されましたのでお知らせします。

同会は、学術に関する国際協力の実施の促進を目的の一つとしており、その一環として、日米科学協力事業の日本側実施機関として下記の事業を実施しております。その事業に関する概況は学会事務所に届いておりますので、必要な方は学会事務所で御覧下さい。

記

(1) 両国の科学者が協力して行なう自然科学等の研究に参加するわが国の研究者に旅費・研究費を支

給すること。

(2) 両国の科学者が参加する自然科学等の研究集会について、わが国で行なわれるものを主催し米国で行なわれるものに参加するわが国の研究者に旅費を支給すること。

(3) 両国の科学者の交流について、米国からの科学者の受入れのあっせんを行なうこと。

電力部会の第2回部会(委員会および定例研究会)が春季研究発表会の前日東京で開かれました。その議事要旨は次のとおりです。

OR学会電力部会第2回委員会議事録

- | | | |
|--------------------|----------------------|-------------------------|
| I 日 時 | 昭和44年5月20日(火)12時~13時 | 2. 会 計 報 告 |
| II 場 所 | 東京電力 会議室 | 3. 事 業 計 画 |
| III 議 事 | | (1) ワーキング・グループの提案 |
| 1. 事 業 報 告 | | (2) 次回テーマ
「シュミレーション」 |
| (1) 委員変更の件 | | 4. そ の 他 |
| (2) 研究会運営実績報告 | | 5. 出席者13名(省略) |
| (3) OR学会への報告について | | |
| (4) PERT とりまとめ状況報告 | | |

OR学会電力部会第2回定例研究会議事録

- | | | |
|-------------------------|----------------------|-------------------------|
| I 日 時 | 昭和44年5月20日(火)10時~17時 | (9) 北陸地方の産業連関分析について |
| II 場 所 | 東京電力・会議室 | ……北 陸 電 力・嶋 田 俊 嗣 |
| III 研究議題(テーマ「需要予測」) | | (10) 需要予測と電力投資 |
| 1. 需要予測に関する各種の事例報告 | | ……関 西 電 力・堀 比呂志 |
| (1) 翌日電力予測 | | (11) 予測情報処理システムについて |
| ……中部電力・幅 敏 明 | | ……四 国 電 力・都 築 昭 |
| (2) 翌日負荷予測 | | 2. ゼネラル・レポート:電気事業における需要 |
| ……北海道電力・岡 林 秀 夫 | | 予測 |
| (3) 電気所別の需要最大電力の想定について | | レポーター:電力中央研究所・ |
| ……東北電力・我 妻 政 城 | | 佐久間 孝 |
| (4) 電力需要密度地図 | | 3. パネル討論:電気事業における需要予測の諸 |
| ……電力中央研究所・白 石 エリ子 | | 問題 |
| (5) 負荷曲線からの想定 | | パネラー:堀 比呂志(関西電力) |
| ……東京電力・松 本 誠 吾 | | 三 木 昭 二(四国電力) |
| (6) 指数平滑法による資材の需要予測について | | 三 上 彦 三(中国電力) |
| ……九州電力・三 苦 邦 夫 | | 井 出 和 彦(東京電力) |
| (7) 時系列分解法 | | 武 藤 英 俊(中部電力) |
| ……中国電力・米 原 正 尚 | | 司 会:佐久間 孝(電力中央研究所) |
| (8) JESSK プログラム | | 4. 出席者59名(省略) |
| ……電 源 開 発・山 田 幸 雄 | | |

事務所移転について

日本オペレーションズ・リサーチ学会事務所は、過去11年の間、日本科学技術連盟、鉄道技術協会、紀伊国屋書店及び日本構造橋梁研究所において、事務所並びに諸施設を無料で提供いただいておりますが、何とか独自の事務所を持ちたいと考え、皆様にお協力をお願いしましたところ、幸いにも多くの方々より御援助を頂きまして、去る5月31日下記の場所に落ち着きました。

新事務所には、事務室のほかに10人程度の小会議室もありますので、おいしい図書等も整備し、研究

その他の業務に、また皆様の憩いの場として御利用いただきたいものと存じております。

なお、過去に事務所の提供をいただきました各機関、新事務所の幹旋にご尽力いただきました東芝の原野秀永氏、並びに移転に際し便宜を計って下さった日本通運株式会社の方々等の数々の御好意に厚く御礼申し上げますと共に移転の御報告といたします。

記

住所 東京都新宿区市ヶ谷仲之町18(富士学院3階)
電話 東京(03)353-8791

1969年度秋季研究発表会

1. 第26回研究発表会

イ. 日 時 10月28日(火), 29日(水) 9時~17時

ロ. 会 場 愛知県中小企業センター

(名古屋市中村区堀内町 TEL (561) 4121)

ハ. 特別テーマ **経営計画とコンピューター**

2. 懇親会

イ. 日 時 10月28日(火) 18時~20時

ロ. 会 場 ホテルニューナゴヤ8階

ハ. 会 費 1,000円

3. 見学会

イ. 日 時 10月30日(木) 9時~17時

ロ. 場 所 犬山モンキーセンターと明治村

ハ. 会 費 1,000円

4. 会員は返信はがきに各項記入のうえ, 9月30日ま

でに支部宛お送り下さい。

5. **なお研究発表される方は9月10日までに講演題目**
を支部宛お知らせ下さい。おりにかえし規定の原稿用
紙をお送りします。

(規定の用紙以外のものは使用できませんので御了
承下さい)

6. 研究発表のアブストラクトは上記原稿用紙2枚以
内にまとめて**10月1日**までに下記宛お送り下さい。
(必着のこと)

記

愛知県名古屋市東区東二葉町44

中産連ビル内

日本OR学会中部支部